

感染症・災害対策状況調査 調査結果

1. 調査目的

令和6年4月から全ての介護サービス事業所を対象に義務づけられた業務継続計画の策定や訓練等の実施について、南部箕蚊屋広域連合管内の進捗状況を把握し、感染症や災害への対応力強化のに向けた介護サービス提供体制を推進することを目的とする。

2. 調査実施時期

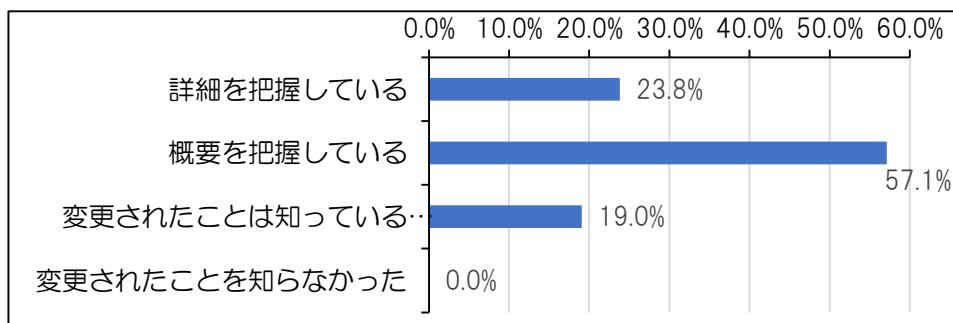
令和4年10月24日から令和4年12月5日（調査票最終回収日）まで

3. 調査対象事業所（回答率 100%）

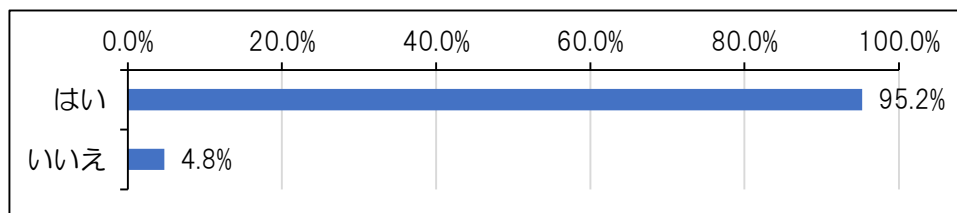
サービス種別		事業所数
施設系サービス	介護老人福祉施設（短期入所生活介護含む）	2
	介護医療院（短期入所療養介護含む）	1
	介護療養型医療施設（短期入所生活介護含む）	1
	介護老人保健施設（短期入所療養介護含む）	2
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	1
施設系サービス以外	訪問介護	4
	（介護予防）訪問看護	3
	（介護予防）訪問リハビリテーション	3
	（介護予防）通所リハビリテーション	4
	通所介護	7
	（介護予防）短期入所生活介護	1
	（介護予防）特定施設入居者生活介護	1
	（介護予防）認知症対応型通所介護	1
	地域密着型通所介護	1
	（介護予防）認知症対応型共同生活介護	4
	居宅介護支援	6
計		42

I 新型コロナウイルス感染症の陽性者等の報告について

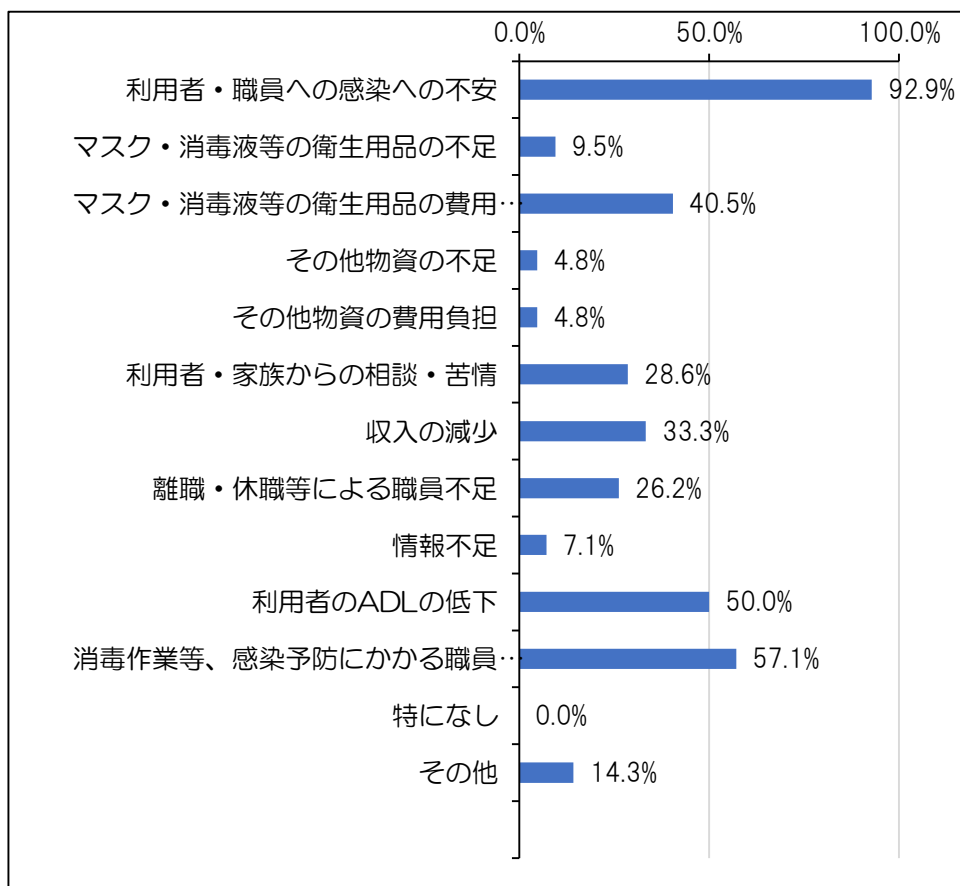
問1 新型コロナウイルス感染症にかかる全数把握体制の見直しに伴い、令和4年9月に介護サービス事業所における利用者・職員の陽性者報告等の方法が変更されましたが、報告方法・追加検査の実施方法等を把握しておられますか。



問2 新型コロナウイルス感染症の陽性者等が介護サービス事業所で確認された場合、問1の報告とは別に、南部箕蚊屋広域連合にも報告いただくようお願いしていますが、ご存じですか。



問3 新型コロナウイルス感染症に関する困りごとや課題等についてお答えください。
(複数回答可)



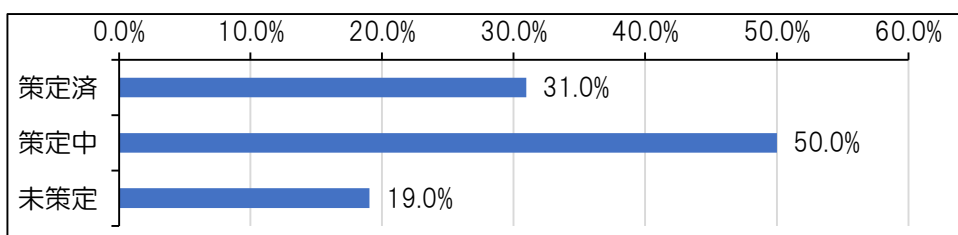
《具体的な内容への記載内容》

その他物資の不足	<ul style="list-style-type: none"> ・ガウン ・ヘアキャップ ・グローブ
その他物資の費用負担	<ul style="list-style-type: none"> ・エアコン（換気による室温調整）
利用者・家族からの相談・苦情	<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービスが利用できない。 ・陽性者とほとんど接触がないので利用したい。 ・面会禁止対応についての苦情（その他、面会について） ・県外から帰省等があった場合に利用中止の対応をされており、理解が得にくい家族があった。 ・県外移動が可能となっているのに面会制限があるのは何故か。 ・家族が感染した時の自宅での会議 ・一時的に受け入れしてもらえる施設はないか。 ・感染時の対応 ・浴室が寒い、夏は暑い、扇風機が寒いと毎日言われる。 ・サービス事業所が感染拡大により営業中止になった際のサービス利用（特に入浴に関して） ・外出させたい
情報不足	<ul style="list-style-type: none"> ・濃厚接触者に該当しても家族から連絡がない。 ・濃厚接触者、接触者の情報、事業所の対応 ・冬場に向けて入浴介助時の感染予防対策（換気の仕方等）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・濃厚接触者に対する各サービスの対応がマチマチ ・利用者家族等の県外外出 ・帰省がある場合の対応について、感染拡大状況に応じてルールを決め対応していますが、町内の他のサービス（通所等）と対応について情報共有する場があると助かります。 ・町内のあちこちのサービス事業所が営業中止になった場合、利用できない。代替サービスもむずかしくなる。 ・本人が陰性でも家族に陽性が確認された場合、利用できない期間が長い。（次々と陽性がでた際） ・独居の方が陽性になった際、通所が利用できなくなる。 ・認知症の方が利用できなくなると進行してしまう。

II

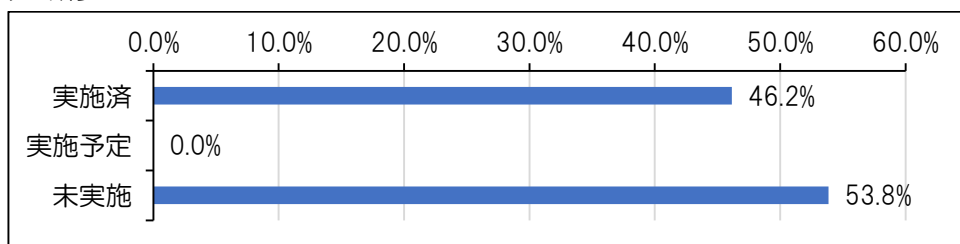
令和6年4月から義務化される感染症や災害への対応力強化に向けた取組について
（※令和6年3月末までは努力義務）

問5 業務継続計画（BCP）の策定状況についてお答えください。

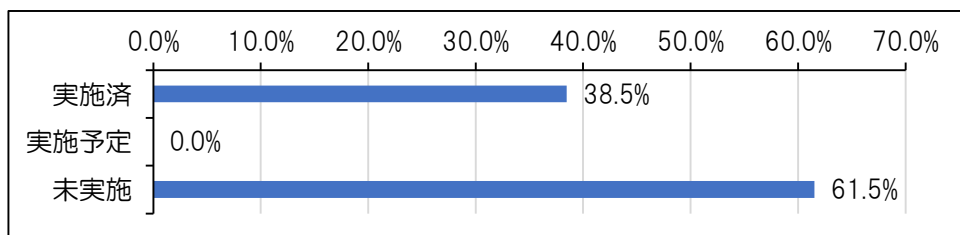


問6 問5で「策定済」とされた事業所にお伺いします。業務継続計画（BCP）に基づいた研修及び訓練（シミュレーション）の実施状況についてお答えください。

(1) 研修について

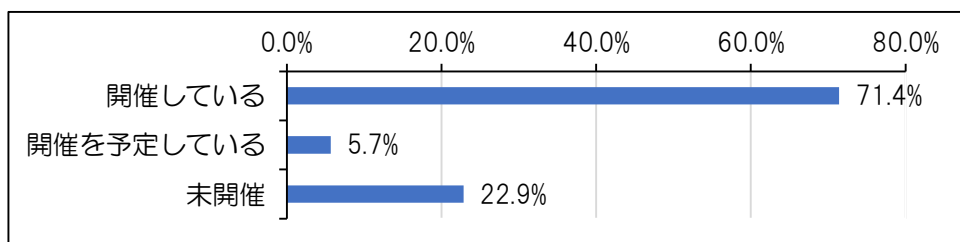


(2) 訓練（シミュレーション）について

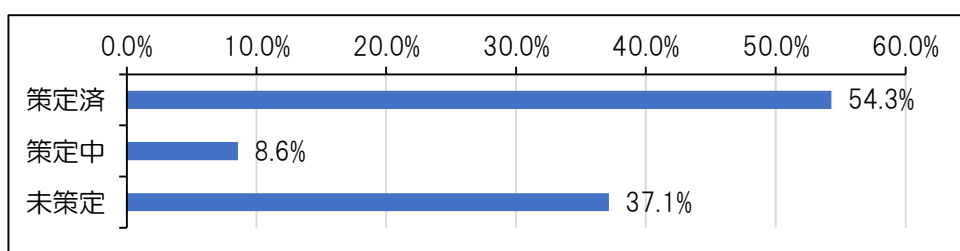


※問7から問9までは、施設系サービス 以外 の事業所がお答えください。

問7 「感染症の予防及びまん延の防止のための対策を検討する委員会」の開催状況についてお答えください。

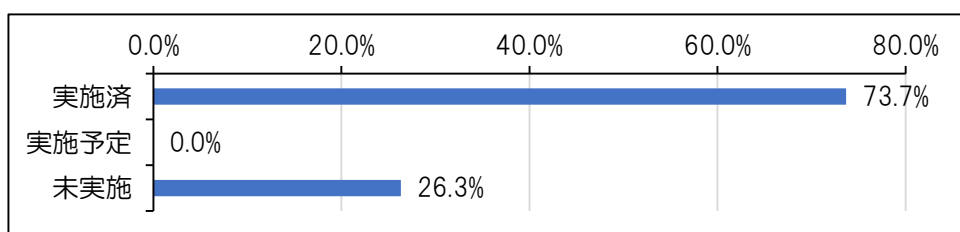


問8 「感染症の予防及びまん延の防止のための指針」の策定状況についてお答えください。

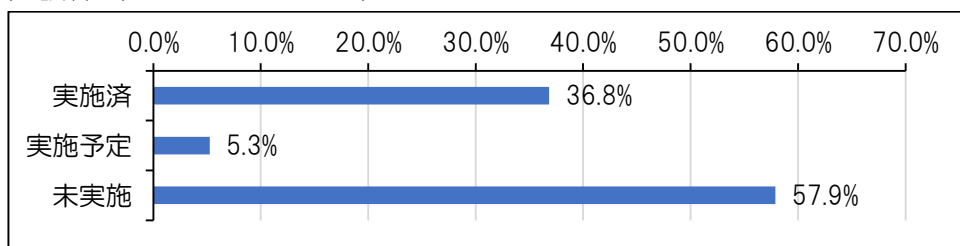


問9 問8で「策定済」とされた事業所にお伺いします。「従業員に対する感染症の予防及びまん延の防止のための研修及び訓練（シミュレーション）を実施状況についてお答えください。

(1) 研修について

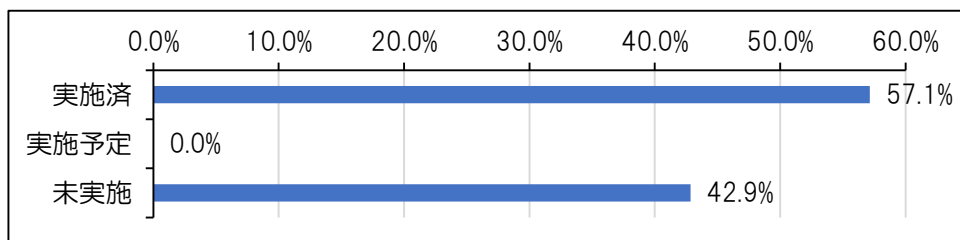


(2) 訓練（シミュレーション）について



※問10は、施設系サービスの事業所がお答えください。

問10 「従業者に対する感染症の予防及びまん延の防止のための訓練（シミュレーション）を実施状況についてお答えください。

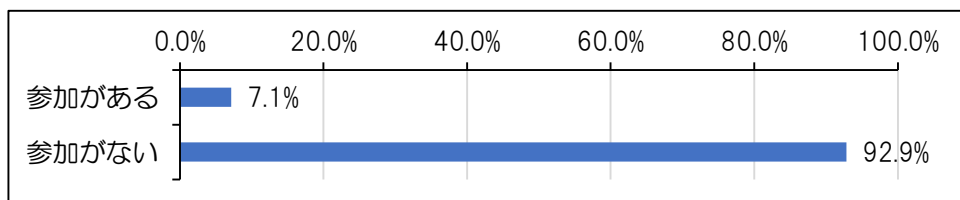


Ⅲ 非常災害対策について

※再び、全ての事業所がお答えください。

問11 火災や風水害、地震等の非常災害に向けた避難、救出訓練の実施について、地域住民や消防関係者の参加状況についてお答えください。

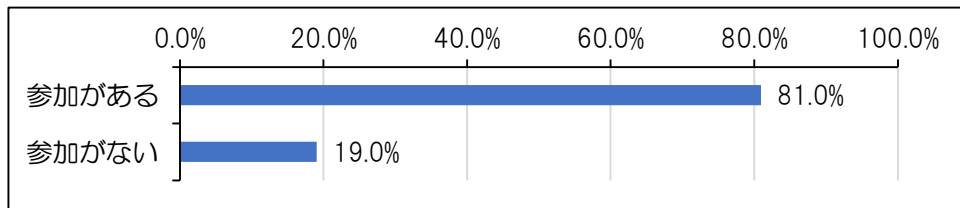
(1) 地域住民の参加について



《参加がない主な理由》

- ・ 入居施設の防災訓練に参加
- ・ 計画に入れていない。
- ・ 話はしているが、実際の訓練はしていない。
- ・ 訓練の事前打合せの際に話はするが、実現にいたってはいない。
- ・ 日中不在の家庭が多いため。コロナ禍でお願いできないため。
- ・ 日程調整ができない。
- ・ 非常災害時の対応について地域との連携が細かく決まってないため。
- ・ コロナウイルス感染対策により。
- ・ 参加要請を行っていない。

(2) 消防関係者の参加について



《参加がない主な理由》

- コロナウイルス感染対策により。
- コロナ感染対策のため、書面にて実施

問12 ご意見、ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

- 慢性的な人員不足と急な欠員により、これらの策定が後手になりがちですので、こういったアンケートはありがたいです。
- BCPについての研修等の開催予定があれば参加したい。
- 実践的なものの作成が必要と考えています。実践では連携も必要と思うので共有できたらよいと思います。